

公演をご覧になったお客様の声(2022/3/13/若葉文化ホール公演アンケートより)

音楽も影絵もよかったです!美しかったです。(40代女性) / とてもおもしろくて声を出してわらってしまいました!(30代女性) / 琵琶も箏も生演奏で聴けて、とてもぜいたくなパフォーマンスをありがとうございました。(30代女性)
絵がかわいくて音楽もぜいたくで、とても楽しかったです(30代女性) / 子供は初めて観に来たのですが、思ったより集中して見ていたので、とても良かったです。(年少さんの母) / オリジナリティ溢れる内容と演出で、とても楽しかったです。(30代女性)
ジャックさんの構成と子供の気持ちをつかんだ展開がとても良かったです!(30代女性) / とてもおもしろくて、またリピートしたくなりました。お話がたのしかったです!!影絵もステキでした。(40代男性) / 影絵とても面白かったです!ユーモアがあり、アメリカと日本の文化が混ざったストーリーとてもよかったです。(30代女性) / 子供がすぐよくこんでいました。また機会があれば、ぜひぜひ参加したいです【30代女性】



「KAGEN」は、

日本に古くから伝わる楽器が持つ本来の味や音色を大切に、現代から未来へとつながる音世界を創り出す2人の和楽器奏者と、アメリカにルーツを持つ元パペティアと日本画家の2人の影絵師の4人によるユニットです。

デジタル技術が進歩し鮮やかな映像やアニメーション、音楽が身近になった今だからこそあえて、何十枚もの素材を作り、手で動かし光と影で表現することにこだわっています。

伝統楽器が持つ独特の響きとの呼吸や間は、想像力をかきたて、小さなお子様からご高齢の方まで幅広くますます、深く物語りの世界へ誘います。



坂田美子 琵琶・歌

1978年より十年間、琵琶を半田淳子に師事。1994年より観世流謡曲を浅見重好に師事。琵琶、歌、語りの可能性を求め、現代語を取り入れた語りものなど様々な創作曲を発表。テレビ、ラジオの出演、劇場や映画音楽の録音にも参加。NHKテレビ「新日本紀行ふたたび」のテーマソングの作詞と歌を担当。第40回日本琵琶コンクール第一位、文部科学大臣賞受賞。桐朋学園短期大学非常勤講師。



稲葉美和 箏

4歳より生田流箏曲を学ぶ。CD「遠くの雨」「あおのむこう」「桜の咲くころに」など。NHKスペシャル「大地の子を育てて」(2005年日本賞グランプリ受賞番組)を始めとするテレビ、ラジオ番組等の音楽制作に参加・出演。オリジナル曲を中心としたコンサート活動をする他、小椋佳やヤドランカのコンサートツアーに参加。邦楽器の為の作曲・編曲も多数。2012年度宮城道雄記念コンクール作曲部門第一位。



ジャック・リー・ランダル 影絵

アメリカ・ジョージア州アトランタ出身。1995年より人形劇団「The Center for Puppetry Arts」で活躍。1999年に日米合作人形芝居「怪談-KWAIDAN」のパペティアとして初めて来日公演。その後、2003年再来日。富山県を拠点に、国内各地で人形と影絵のパフォーマンスを上演。影絵によるCMなど映像作品も製作。近年、様々なメディアに取り上げられて注目を集めている。



広田郁世 影絵

日本画家。平成元年度文化庁国内研修員。第5回日経日本画大賞展入選。日本画制作の傍ら舞台の魅力に惹かれ、裏方を専門に活動。「影絵・人形劇団 mao company」を主宰し、人形製作・操演を手掛ける。「紺野美沙子の朗読座」「志の輔の富山弁かるた」、TST番組「とんみ野ものがたり」などの挿し絵。そのほか朗読会などの演出、舞台美術、デザイン制作など。ジャックとの影絵作品の原画を多数担当。富山県在住。

同日開催! 大人のための影絵公演

琵琶と箏と影絵でつづる

『今は昔』

竹取物語、今様赤頭巾、浦島TARO

昔話、童話から生まれた
新たな物語
大人の為に創られた
影絵の世界
和楽器による「うたがたり」
初めてなのに懐かしく
懐かしいのに新しい
今は昔

7月9日(土)

14:30 開場 15:00 開演
(公演時間 85分・休憩無)

一般前売 1,500円
シニア(65歳以上) 1,000円
高校生以下 1,000円
当日券 全券種 500円増
※就学前見入場不可